

協議結果「3小学校を1校に統合」とまとまる

「三和区小学校のあるべき姿」の協議結果について

地域協議会では、区内3校の小学校において、少子化により児童減少が続くと見込まれ、すでに複式学級も存在する現状から、平成28年度から「三和区小学校のあるべき姿」を自主的審議事項として協議してきました。何よりも子どもたちにとって最も望ましい教育環境とは何かを考え協議を重ね、次のように結果をまとめました。

●三和区内の3小学校を早期に統合し、区内は1校とすることが望ましい

今後、協議結果説明会の意見を踏まえ、意見書の内容を検討・決定し、市長に意見書を提出します。その後、市長から意見書に対する回答を得ます。

過去の他地域での事例では、統合に向けて進むことになった場合は、教育委員会が主体となり、改めて保護者をはじめ、地域に説明が行われます。その結果、地域の意向がまとまれば、統合の方式等を協議する検討委員会や、具体的な統合業務を進める統合実行委員会が設置されます。

統合には、校舎や通学問題、子どもたちの交流等たくさん課題、検討が必要となり、一つ一つ解決しながら進めていくこととなります。

これまでの主な協議の経過については、次のとおりです。

▼意見交換会の開催

(平成28年8月～平成29年2月)

区内3小学校について、地域の皆さんに小学校の現状をお示し、将来の小学校についてどのように考えるか意見をお聞きする事を目的とし、意見交換会を実施しました。(結果・概要は下表のとおり)

多くの意見をいただく中で、「保護者の意見を尊重してほしい」という意見があり、協議の結果、保護者アンケートを実施することとなりました。

▼保護者アンケートを実施

(平成29年11月～平成30年2月)

保育園・小学校保護者を対象に、意見交換会の概要、区内小学校の現状、小規模校のメリット・デメリットを示し、アンケートを実施しました。(P3のとおり) その後、アンケート結果を基に保育園保護者会役員及び各小学校PTA役員の皆さんと意見交換を行いました。

●児童数の推移 (見込み)

(平成30年度)

学校名	人数
里公小学校	177人
上杉小学校	65人
美守小学校	54人
合計	296人



(平成36年度)

学校名	人数
里公小学校	116人
上杉小学校	41人
美守小学校	56人
合計	213人

●意見交換会概要

対象	地区別町内会長、保育園・小学校保護者、学校運営協議会、青少年育成会議、地区別住民、保護者会・PTA役員等
出席者数	延べ147人(13会場)
意見(抜粋)	<ul style="list-style-type: none"> ・保育園で一緒、小学校で別れて、中学校でまた一緒になるが、小学校も1つにすべきだ ・人数が少なくなってから慌てるより早めに取り組んだ方がよい ・少人数の教育もいいところがあるので、今のままがよい ・多くの人から意見を聞き、急がずに進めてほしい ・保護者の意見を尊重してほしい ・統合や複式学級のメリット・デメリットを示してほしい ・学校がなくなると地域の活気がなくなる など

▼研修会及び勉強会の開催

(平成29年8月～平成30年9月)

地域協議会として、子どもたちにとつて最も望ましい教育環境として区内の小中学校がどうあるべきかを検討するため、研修会及び勉強会を開催しました。

また、その中で市教育委員会から、これまでの学校再配置の経過や現状、市の学校適正配置基準について説明を受けました。

●市の小中学校適正配置基準

(平成22年3月策定)

*学校としての規模

1学年2～4学級で、全校では小学校で12～24学級、中学校で6～12学級の規模

*学級としての適正規模

1学級が20人以上30人以下の児童・生徒からなる規模

*適正な通学時間の限度

小・中学校ともおおむね30分以内

▼協議会としての協議結果

本来学校は、子どもたちの学びの場であることという原点に立ち、より良い教育環境（学校規模）の整備が必要であること、アンケート結果から「必要ではない」の人数が少ないことから、統合に向けた協議を開始しなければならぬと考え、三和区内の3小学校を早期に統合し、区

内は1校とすることが望ましいとまとめました。

▼協議結果説明会の開催

(平成30年11月～平成30年12月)

町内会長協議会及び地域を対象に説明会を実施し、色々な意見等をお聞きしました。

(概要は、P5のとおり)

再度地域協議会で検討を行い、最終的に市へ提出する意見書として決定していきます。

※なお、町内会長協議会への説明会では市教育委員会が同席し、次のような説明がありました。

①現在、市内には学校適正配置基準の規模を下回る学校が多く存在するが、どの学校も小規模のメリットや特色をいかして教育活動を行っていること。

②新しい学習指導要領のもと、今後は子どもたちが多様な考えに触れ、議論する主体的、対話的な学びが重視され、ある程度の集団規模で学ぶメリットが大きくなること。

③教職員の配当数も教育環境として重要な要素であること。

④今後の学校再配置に当たっては、新たな校舎の整備は

検討せず、現在使用している校舎の利用を前提に進めること。

平成30年度地域活動支援事業
活動報告会の開催について

市では、地域における課題の解決を図り、地域の活力を向上するため、市民の皆さんが自発的・主体的に行う地域活動について支援する地域活動支援事業を実施しています。

三和区内の皆さんから、よりこの事業を知っていただき、活用いただけるよう、平成30年度の実施事業の活動発表と、平成31年度の採択基準を説明する「地域活動支援事業活動報告会」を開催します。

どなたでも参加できますので、多くの皆さんのご来場をお待ちしております。(事前申し込み不要)

日時 平成31年3月13日(水)
午後6時～

会場 三和コミュニケーションプラザ

内容 3階多目的ホール
・地域活動支援事業活動報告(15事業)

・平成31年度地域活動支援事業について

◇地域協議会のうごき◇

○7月12日(木)
第3回地域協議会

(地域活動支援事業追加募集事業のプレゼンテーション及び審査について)

○9月7日(金)

第4回地域協議会

(地域活動支援事業3次募集事業のプレゼンテーション及び審査について ほか)

○10月23日(金)

第5回地域協議会

(自主的審議事項「三和区小学校のあるべき姿」について ほか)

○11月29日(木)

第6回地域協議会

(自主的審議事項「三和区小学校のあるべき姿」について ほか)

○12月16日(日)

地域活動フォーラム参加

○1月24日(木)

第7回地域協議会

(自主的審議事項「三和区小学校のあるべき姿」について ほか)

今後の予定

○2月25日(月) 18時30分

第8回地域協議会

(平成31年度地域活動支援事業の採択方針等について ほか)

○3月13日(水) 18時

平成30年度地域活動支援事業活動報告会

三和区小学校のあるべき姿に関するアンケート結果

設問1

現在の小学校の状況や、お子さんの様子、別紙の資料をご覧になって、小学校の統合は必要であると感じますか。

区分	保護者数	必要である		必要ではない		どちらとも いえない		無回答		回答率 %
		回答数	割合%	回答数	割合%	回答数	割合%	無回答数	割合%	
里公小学校	137	53	39	8	6	31	23	45	33	67
上杉小学校	52	25	48	3	6	14	27	10	19	81
美守小学校	41	15	37	3	7	21	51	2	5	95
さんわ保育園	70	40	57	3	5	18	26	9	13	87
合計	300	133	44	17	6	84	28	66	22	78

<必要である理由>

- ・小学校児童数が減少しているので、統合は必要だ。
- ・この先、急激に子どもの数が増える見込みがあるとは思えないので、どんな形でも統廃合は避けられないと感じる。
- ・将来三和の子ども数が減少した時のことを考えると、早目に手を打つべきだ。
- ・これから子ども数が減っていくことはわかるので、子どものためにも統合し、適度な人数で学校生活を送ってほしい。
- ・保育園と中学校が統合されているのに、小学校だけ統合していないのは一貫していない。
- ・複式学級にデメリットを感じる。
- ・子どもは互いを認めたり、拒否したりの中で、心の成長があると思う。少人数ではコミュニティが限定されてしまう。
- ・子どもたちに集団（大人数）で行動するというのを学んでほしいため。

<必要ではない理由>

- ・人数が少ない事で学年に関係がなく仲がよく、一緒に活動できるのは小学校ならではないか。
- ・問題を感じていないため。
- ・地域の特色などがあると思うので、子どもの生活面を変えない方がよい。
- ・児童数の推計をみる限り、すぐに統合をする必要はないと思う。

<どちらともいえない理由>

- ・数年後はいずれ統合すると思うが、現在は必要ではない。
- ・少人数には少人数の良い所、大人数には大人数のよい所があると思うので、とてもむずかしい。
- ・3校それぞれの特色があり、統合による良い面・悪い面、子どもたちの為になるのはどちらなのか決めかねます。
- ・複式学級のメリットはかなり大きいものがあるし、遠方から通学するのは子どもへの負担が大きい。しかし、大勢の中でのコミュニケーションの取り方を知らないままになるから。
- ・子どものためにどちらがよいかわからない。

設問2

現在の小学校の状況や、お子さんの様子、別紙の資料をご覧になって、小学校の統合についてどのように思われていますか。～自由なご意見をお書きください。

<必要であるとした保護者の意見>

- ・人数が減っていくため、いずれは小学校の統合は必要になると思う。
- ・児童数が多い方が学習や行事等に幅が広がり、楽しめると思う。
- ・学校と言うのは、学習面でも生活面でも「集団行動」を通していろいろなことを学ぶ場だと思う。そのためには統合は必要。
- ・地域から学校がなくなる、保護者が育った学校がなくなることへの心情、意義は理解する。しかし、子どもたちの将来や育むべき力を考えることを第一においた時、この先の現状が子どもたちにとってよいことなのか疑問である。
- ・地域と学校の関係は重要ではあるが、一番は子どもの成長という面で、子ども同士がどう関係を築き、過ごすかが重要です。
- ・歴史や地域の思いから統合について慎重の意見が多いかもしれないが、子どもたちの将来の事を考えれば、少しでも多い人数の中で学び合う事が大切だと考えます。このままだと、もっと三和で子どもを育てようとする世帯が減ってしまうように感じます。
- ・人数が少ないことのメリットはあまり感じない。デメリットのほうが多い。コミュニケーション能力や集団行動、団体スポーツに影響がある。

<必要ではないとした保護者の意見>

- ・現在問題がないので、統合はしなくてもよいと思う。統合することの方が問題を感じる。
- ・3校の特色が、少なからずあってもよいのではないかと。
- ・学校運営にかかる費用や労力を考えると、いずれ統合ということになるだろうが、行事への参加や登下校のあいさつ、パトロール活動のような見守りが減ることにより、地域のつながりがなくなってしまうのではないかと心配だ。
- ・中学生、高校生になれば人数が増え、確実に団体（大勢）の中で過ごさねばならないので、小学校のうちだけでも地域、学校で児童、先生方と密に接することが出来ることは大切だと思う。

<どちらともいえないとした保護者の意見>

- ・統合について良い点、悪い点もあると思い、正直どちらが良いのか言えない。
- ・小規模な学級では、一人ひとりに行き届いた指導をしていただけます。複式学級も決して悪いとは思いません。（先生方が大変でなければですが）また、地域としては小学校は、やはりあった方がよいと思います。ただ、子どもが少なくなるのと同時に、学年で同性が1～2人しかいない状況になってしまった場合、その子にとってどうなのか、中学校に行った時大丈夫なのか心配になります。子どもの事を一番に考える必要があると思います。（地域が一番ではない。）
- ・自分は区内小学校卒業生、現母親として一番に考えるのは、子どもがのびのびと育つ環境であってほしいことである。伝統は二の次で、「今」の子どもたちにベストな選択をしてほしい。いずれは統合してほしいが今は必要ないと考える。人数が少なくても多くても、子どもにはその学校生活が宝になっていくのではないかと思う。
- ・自分は大人数の小学校だったが、みんなが助け合い友達も多かった。その反面いろいろなトラブルも経験してきた。どちらが良いとは言えないが、大人数だと行事は楽しかったし盛り上がることを考えると、統合かなとは思ふ。社会にでるまでにいろいろな人と付き合うのも経験であり、自分で対応できるようにならないと子ども自身が困ってしまう。

協議結果説明会概要

開催日	平成 30 年 11 月 20 日 (火) 三和コミュニティプラザ
対象	町内会長
出席者数	42 人
質疑応答 (抜粋)	<p>Q：統合の決定を行うのは誰なのか。</p> <p>A：学校の設置者は市長なので、地域の意見を聞いた上で最終決定は、市長が行う。(市教育委員会回答)</p> <p>Q：もし統合となった場合に 30 分以内で登校できなくなる児童が出るが、バス等を配置する予定はあるのか。</p> <p>A：統合が決まれば、スクールバスも含めて、登下校の手段を検討することになる。(市教育委員会回答)</p> <p>Q：教員等の配置基準については、保護者や一般の人はわからない。そのあたりを住民にきちんと情報提供してほしい。</p> <p>A：まずは、今後保護者説明会で説明していきたい。(市教育委員会回答)</p> <p><意見要望></p> <ul style="list-style-type: none"> アンケート結果を見ると、「必要ではない」と回答している中にも、将来的に統合は仕方がないという意見もある。子どもたちには少しでも早く、良い環境で学習してもらいたい。よい環境とはやはり適正配置基準だと思う。 保育園で 1 園、小学校が 3 校、中学校が 1 校なのは一貫していないと感じていたため、統合は理解できる。三和区の実状、地域性を理解し声を聴いて考慮してもらいたい。
開催日	平成 30 年 12 月 14 日 (金) 上杉小学校
対象	地域住民
出席者数	14 人
意見 (抜粋)	<p>Q：小中一貫という選択肢はあるのか。</p> <p>A：教育委員会へ話をしたこともあるが、そうすると三和区だけの事ではなくなり、地区を越えた対応になるため運営も難しいと理解した。</p> <p>Q：現在のどの校舎でも対応できないならば、段階的に行うことも考えられるのか。また、既存の校舎の補修や改修はしてもらえるのか。</p> <p>A：アンケートの中にはそのような意見もあったが、今後のことも考え 3 校を 1 つにすることを協議会の意見として統一した。校舎に関して地域協議会として言えないが要望はしてもいいのではないかと。</p> <p><意見要望></p> <ul style="list-style-type: none"> 匿名で市教育委員会に、どのように小学校の統廃合が進められるのか聞いたことがある。ぜひ統合の合意ができるよう、地域で進めてほしいと言われた。ようやくここまできたのかと思う。 最近統合したところの今抱える問題点も含めて、今からどうしていかなければいけないか、英知を絞って進めればと思う。 正直しばらく現状のままでも良いと思っている。やはり各地区に学校がないとさみしい。しかし、将来的にはやむを得ないし、難しい問題であると感じている。 三和区の今後の子どもたちのことを考えると、最終的には統合することが一番の方法であり、新しい学校を建設して統合する形にするのが理想的だ。 統合には、メリットやデメリットがある。他の過疎地域を考えると、複式学級と聞いただけで若い世代の人が地域に戻って住み続けるか不安となり、負のスパイラルに結びついていると思う。



開催日	平成30年12月18日(火) 里公小学校
対象	地域住民
出席者数	7人
意見 (抜粋)	<p>Q:「早期に」とあるが、協議会ではどのくらいを目途に考えているのか。</p> <p>A:同じように他の地区から意見が出てきたときに、「早期に」と入れた方が優先的になるのではないかということで入れた。</p> <p><意見要望></p> <ul style="list-style-type: none"> ・統合を機会に新校舎建設を希望する。 ・少人数の良さや学校は心の拠り所であることを考えると判断できない。アンケート結果で「どちらともいえない」や「無回答」が多いのもそこだと思う。最終的には行政が費用対効果で決めるしかないのではないか。 ・市の財政に関係なく、子どもたちの教育を一番に考えてもらいたい。 ・子どもたちの将来を考えると、より良い環境で学ばせるには統合が必要である。
開催日	平成30年12月19日(水) 美守小学校
対象	地域住民
出席者数	18人
意見 (抜粋)	<p>Q:何をもって検討して、何をもって結論としたのか。</p> <p>A:最終的にはアンケートの集計数字を判断材料の中心とした。「必要ない」、「どちらともいえない」という意見の中にも、将来的には統合という人もいる。来年再来年に統合とはならないので話は進めなければいけないと判断した。</p> <p>Q:意見の骨子の「早期に統合」というのは具体的にはあるのか。</p> <p>A:意見書を受け取った教育委員会がどう思い、少しでも良い方向にもっていきたいという考えの中での「早期」とした。</p> <p>Q:「子どもたちがより良い教育環境で」とあるが、教育専門家の意見を聞いたのか。</p> <p>A:教育専門家の意見は聞いていない。教育委員会の考え方を聞きながら協議してきた。</p> <p>Q:里公小学校で「統合は必要ない」の意見が少ない理由はあるのか。</p> <p>A:保育園が1つで小学校が3つ、中学校でまた1つというのに違和感を持つ保護者の意見もある。また、説明に行き里公小学校の児童数がそこまで減るとい現状を知る中で、先が見えているためと考える。</p> <p>Q:中学校の校舎を利用できないか。</p> <p>A:市教育委員会の考えは、構造上難しいとの判断だった。</p> <p><意見要望></p> <ul style="list-style-type: none"> ・少人数で不便や心配をしたことはないが、それが統合に反対という事でもない。今は、1年から6年までの縦のつながりが強く、地域の関わりが多い。統合して交友関係だけが広がり、地域では孤立してしまう子どもが出てくることを心配している。三和区内の子どもたちが一緒に課外活動ができるようなシステムを同時に作ってほしい。 ・いかに子どもたちにより良い環境を提供するかが第一であり、学校という地区のシンボルの消失等の懸念は二の次の問題である。 ・教育の質は教師の質に左右され、教師が得意分野、不得意分野をお互いに補う環境が必要であり、それなりの規模の統合が必須と考える。 ・ただ早急に統合ではなく、問題点を地域として子どもたちの為に考えた上で進めていただきたいと思う。 ・漠然として何も見えてこない。場所もそうだし、5年後、10年後であればよいのかと思ったりする。今すぐに小学校を1つにしても何がどう変わるわけでもないなら複式学級でも良いのかなと思う。 ・学校は地域のシンボルでもあるし、関心は持っていると思うので意見を寄せてもらえるような地区別説明会の開催をお願いしたい。すぐ統合ではなく、何年かかろうが、皆同意した上で決定してもらいたい。 ・軽々に今全ての意見を集約して進めるのではなく、PTAや保育園の保護者、OB、OGから意見を聞いて、細かい事をきちんと詰めて、様々な角度から論理的、経済的に積み上げてほしい。 ・1校に絞った理由が見えにくい。地域協議会が主体に統合するわけではなく、あくまでも意見書として処理されるため、最終的に統合は三和の総意であることを表すような方法を、次のステップとしてしっかり考えていただきたい。